



笑顔があふれる学校 ～共育・協育、今日行く～

元木小だより

令和8年2月

八王子市立元木小学校

校長 河野 佳子

学校評価号

学校だよりはホームページにも掲載しています。

八王子市立元木小学校 検索

保護者の皆様には、令和7年度第2回目の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回もGoogleフォームを用いて実施いたしました。結果として225家庭中73家庭(約32.4%)にお答えいただきました。いただいたご意見やご感想を基に、更なる改善をおこなって参ります。集計結果及び今後の方針につきまして、ご報告させていただきます。毎年7月・12月にアンケートを実施してまいりますので、より多くのご家庭にご協力をお願いいたします。

<アンケート考察>

児童向けアンケート(5・6年生対象)		(%)	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生たちは、学校の目指す具体的な学校像「笑顔あふれる学校に」をつたえていますか		35.3	47	11.8	5.9	
2	先生たちは、学校が目指す学校像の合言葉「笑顔あふれる学校」に向けて熱心に取り組んでいますか		40	44.7	12.9	2.4	
3	先生たちは、恩方中学校と一緒に学ぶ取り組み(6年生の体験授業・引き渡し訓練など)に熱心に取り組んでいますか		54.1	40	2.4	3.5	
4	自分の大切さ、ほかの人の大切さを認め、行動することができるように先生たちは指導していますか		44.6	34.1	7.1	2.4	11.8
5	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか		45.8	35.3	7.1	1.2	10.6
6	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、視聴覚機器(ICT機器)の活用などの工夫に取り組んでいますか		45.9	23.5	4.7	3.5	22.4
7	先生たちは、ペアやグループなど、友だちとかかわりのある授業をよくおこなっていますか		54.1	30.6	7.1	4.7	3.5
8	先生たちは、いじめを起こさせない取組、発生した場合にはすぐに対応するなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか		50.5	27.1	7.1	3.5	11.8
9	先生たちは、児童に学校の生活指導の目標やきまりを守るように指導していますか		48.3	34.1	4.7	3.5	9.4
10	先生たちは、児童の将来の進路や職業について指導していますか		31.8	36.4	5.9	5.9	20
11	先生たちは、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいますか		43.5	36.5	4.7	3.5	11.8
12	自分は、自分や友達の大切さを認め、行動することができる		58.8	35.3	3.5	0	2.4
13	自分は、すすんであいさつをすることができますか		58.9	24.7	9.4	3.5	3.5
14	自分は、すすんで学習に取り組んでいますか		31.8	44.7	18.8	3.5	1.2

○7については、前期と比較して「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した児童が増加しました。ペアやグループワークなど、友だちとかかわりのある授業を積極的に取り入れて、児童の交流を促していきます。

○8については、「あてはまらない」という回答が大幅に減ったことから、いじめを許さないという教員の態度は伝わっていると考えられます。しかし、2割ほど「わからない・あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した児童もいるため、今後も、「いじめを起こさせない・いじめを許さない学校」を目指して取り組んでいき、児童に伝わるようにしていく必要があります。

○10については、「あてはまる・ややあてはまる」と回答する児童が増加しました。一方で「わからない」と回答している児童が20.7%います。将来の進路や職業に授業で触れる機会が少ないことが原因だと考えられます。総合的な学習の時間・道徳等で職業に触れる際には、自分の将来について考えるきっかけとし、自分自身とかかわることであると認識させる必要があります。またキャリアパスポートが児童の将来につながる指導だと意識させるには至っていない現状があります。キャリアパスポートを活用するタイミングを考えることや中学校や高等学校の話題をするなど、児童が身近に感じやすいように具体的に伝えていく必要があります。

○12については、前期に引き続き「あてはまらない」の回答はなく、「わからない」の回答率が減少しています。引き続き、自分自身の行動に責任と自信をもてるよう指導していきます。また継続的に、それぞれの課題に合わせて個別の対応をしていきます。

○14については、「わからない」の回答が大きく減少しています。自分の現状を把握し自覚を持ち始めていると考えます。今後も、引き続き児童が主体的に学習に取り組めるような環境を作っていきます

児童による業績評価(4・5・6年生対象) (%)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1 ①	担任の先生の教え方は分かりやすい	67.6	25.2	5.8	1.4
1 ②	担任の先生は、自分の学習への取り組みや努力を分かってくれる	51.1	41	5	2.9
2 ③ 4 ①	専科の先生の教え方は分かりやすい	52.2	34	9.3	4.5
2 ④ 4 ②	専科の先生は、自分の学習への取り組みや努力を分かってくれる	48.4	36	9.6	6

○1～4の①については、校内研究や市教研、校内 OJT を活かして、教員のさらなる授業力向上を図っていきます。授業の導入では、課題を捉えにくい児童に配慮した説明や準備を行います。学習課題や生活の様子把握では、担任や専科、すまいる教員と情報共有をし、個々の課題に応じた手立てを今後も図っていきます。

保護者アンケート (%)		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の経営方針(学校・保護者・地域の方々の連携による「チーム元木」で「笑顔があふれる学校」に)を知っている。	89			11	
2	学校が地域との関わりや体験活動等の特色ある取組を行っている	60.3	28.8	4.1	2.7	4.1
3	本校が恩方中学校と一緒に取り組む(引き渡し訓練の合同開催・6年生の体験授業など)について知っている	84.9			15.1	
4	学校は、子どもたちが安心、安全に過ごせるように月1回の避難訓練や安全点検などの安全管理に取り組んでいる。	72.5	19.2	1.4	1.4	5.5
5	学校は児童が自分の大切さ、ほかの人の大切さを認め、行動することができるよう教育をすすめている	42.5	32.9	4.1	6.8	13.7
6	学校は、いじめの未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる	39.8	26	8.2	5.5	20.5
7	子どもの学級は授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	56.2	21.9	2.7	8.2	11
8	授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる	52.1	23.3	6.8	2.7	15.1
9	学習活動に対する評価は適切・公平である	50.8	27.4	2.7	2.7	16.4
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている	54.8	27.4	1.4	4.1	12.3
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている	74.1	16.4	2.7	2.7	4.1
12	学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる	61.5	24.7	1.4	1.4	11
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している	74	17.8	6.8	1.4	0
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対しての教育)に取り組んでいる	48.1	16.4	6.8	2.7	26
15	学校は、家庭・地域の教育力や意見を取り入れ、教育活動の充実・改善を図っている	42.5	26	6.8	5.5	19.2
16	家庭では、お子さんの家庭学習にかかわっている(教えたり、取り組んでいる姿を認め励ましたりしている)	68.5	23.3	0	8.2	0

○2については、学校運営協議会、青少対と連携し、地域での体験活動に引き続き取り組んでいきます。特色のある取り組みについては、引き続き、ホームアンドスクールの配信等で学習活動を周知していきます。

○5については、道徳、学級活動、その他の教科でも、自分やほかの人を大切にして行動することができるよう教育をよりすすめていきます。

○6については、いじめの早期発見を徹底し、様々な教育活動を通して、いじめは絶対にいけないことや、人権尊重教育をよりすすめていきます。

○11については、キャリア教育の内容を保護者にしっかりと発信していきます。また、キャリアパスポートを活用し、家庭と連携してキャリア教育をすすめていきます。

○16については、多くの家庭で、子どもたちの学習に対する支援を行っていただいていますので、今後も家庭と連携しながら学習の習慣づけに努めていきます。

保護者アンケート記述概要より

<授業について>

○学力が東京都平均は仕方ないとしても、全国平均より劣っておりどうにかならないものか。

→校内での研究、算数タイムの充実、放課後算数補習、家庭学習の徹底などで基礎学力からの底上げに取り組んでいます。

○子どもたちを毎日温かくご指導いただいているように感じております。ありがとうございます。1年生はミライシードの活用はありますか。家庭での学習で問題を繰り返し解くのに活用させていただいていたので、ログインできると有難いです。ご検討いただければと思います。

→2学期からパソコンの使い方の指導を始めました。3学期は、学習で活用していきます。

○学校公開の際の時間割が1学期、2学期ともに専科の科目が大半を占めていたため、普段の学習の様子が見えづかった。

→年間を通して担任の授業と専科の授業がバランスよく参観してもらえるように時間割を調整していきます。

○いつもお世話になっています。共働きでなかなか子供達の宿題を見れず、任せっきりになってしまい申し訳ないです。宿題をやっていない時は居残りで見てもらったりして、先生方の負担になっているのではと心配です。難しいとは思いますが、今後の希望として、放課後で塾のような有料のスクールがあったらありがたいです。近くに塾も少ないのも、元木の学力低下につながっているのではと思います。

→放課後子ども教室で学習支援がおこなわれています。3,4年生は希望すれば、水曜日の放課後に算数補習を受けられます。

<教員について>

○学校公開の時のアンケートで担任が怒鳴ることに意見したのですが、担任に意見の内容を伝えられたのか知りませんが、休み明けすぐに怒鳴らず、黒板に「うるさい」と書き黙って立っていたそうです。こんな卑劣なことをしてるから信頼もなくなり学級崩壊になっています。まだ2年生の生徒が授業をさぼっているということも聞きました。学校生活大事な1年間を無駄にされた気持ちになりました。3学期は担任をしないかもっと上の方が監視してもらわないと困ります。校長、副校長がいても注意されないのでしょうか。担任替えてください。漢字テスト採点も間違えていました。音読チェックも「、」だけです。いい加減です。

○学芸発表会の練習をしている時に、担任が「下手っぴ」「言いたいことはあるけど言わない」などと言っていたと聞いた。子どもたちのやる気を削ぐような発言はしないでもらいたい。宿題のチェックがとにかく雑。昨年も「日記にコメントを返す」と事前に言っていたものの、実際はただ丸だけつけて返していたり、音読カードや漢字も低学年に対しての対応と言えないような確認が見られる。あれでは子どもたちもやりがいがないと思う。管理職がクラスに入ってから、担任の対応は変わらない。理由も聞かずにただ怒鳴る等も続いている。

→1学期末より校長、副校長が授業の一部を行い、担任の児童への対応についても日々指導しています。子どもたちが気持ちよく過ごし、学べるように学年、管理職を中心に指導を続けていきます。

○子どもから聞く一方からの視点になりますが、担任以外の数人の先生の言動が気になりました。相手は子どもですが、もし大人が相手なら同じような言動をしたのだろうかと考えてしまいました。

→気になることがありましたら、いつでも管理職までご相談ください。

○いつもありがとうございます。学校でお友達と何かがあって、先生に言っても自分で解決するように言われると度々聞くので気になっています。子ども達が自分で解決できることもあるとは思いますが、先生が介入した方がいい場合もあると思

います。(先生と子ども達の信頼関係構築のためにも)

→児童が納得できるように丁寧に指導していきます。

○授業中に学校外に抜け出した子がいたり、体育の授業を受けずに教室でさぼっている子がいるのに担任は普通に授業をしていた時があったと聞いた。そういった事態が発生する前に、学校や担任は対応しないのでしょうか。

→教室や学校を抜け出してしまう児童については、保護者と連携したうえで、校内で体制づくりをして安全確保しています。

○目の前で虐めをされてるのに、放置してる先生は普通ですか？まともな先生は、いないのですか？この学校に通わせていて不安です。

→ご心配をおかけして申し訳ありません。いじめを放置するつもりはもちろんありません。いじめの発見に努めてはいますが、お気付きのことがありましたら、すぐに学校までお知らせください。

<学校生活について>

○クラスの人数が多いせいか、一人一人に目が行き届いていないように感じています。少しでも授業についていけないと、ご家庭で家庭学習してくださいと言われても困ります。

○クラスの人数が多いので、きちんと一人ひとりを見てくれているのか心配です。

→担任補助や学校サポーターの補助を入れたり、校内で担任の負担軽減のサポートをしたりしながら学校運営をすすめています。3学期から音楽と図工で2クラスに分けて指導が行き届くようにすすめています。

○給食白衣のアイロンがけは必要でしょうか？綺麗に洗濯をして太陽光で消毒しているのですが…。

→アタマジラミは、アイロン・乾燥機・60度以上の熱湯消毒しか駆除できないため、衛生面の確保のため、アイロンがけ等をお願いします。

○子どもの話、宿題やテストの丸付け、毎週の学級通信などから生活面、学習面のどちらもとてもよく見てくれていると思います。そのおかげで毎日楽しく積極的に学校へ行くことができています。

○学校評価アンケートを拝見すると学校に対して厳しい意見ばかり載っている印象です。きっと子供達の成長した様子や先生方への感謝のコメントも沢山届いているのではないかなと思うので、そうした意見をもっと知りたいです。より良い学校にするために学校への要望や厳しい意見もとても大切だと思います。ですが、そうしたコメントばかりですと、保護者としては必要以上に不安になってしまって学校への信頼が薄らいでしまう事は残念です。実際、子供は毎日楽しく登校し学校の話もよくしてくれます。トラブルなどもありますが、それも大事な経験としてどう向き合うか？自分に出来る事は何か？子供なりに迷い考え行動する姿は頼もしく感じています。また、心配な事があれば、相談しやすく、親身に聞いてフォローして下さる先生方に感謝しています。

<生活指導について>

○うちの子どものクラスではなく、隣のクラスで起きた件で、学校にキーホルダーを付けて行くことを禁止されました。担任の先生には、元々学校にキーホルダーを付けてきてはいけないと保護者にも説明してあると言われたと聞いたのですが、私の記憶違いでしたらすみませんが、そのような説明を聞いた覚えはございません。何か問題が起きたら学年で連帯責任とか、クラスで連帯責任というのはおかしいのではないかなと思います。まず、その問題について子ども達に問題提起するべきではないでしょうか。何でも駄目だから没収する等では理由や説明にはなりません。他の学年の子達はキーホルダーを付けて登校しています。もう少し指導の仕方を考えていただきたいです。

→元木スタンダードには「学習に必要なものは持ってこない」としています。そういったところからトラブルが発生し、学習の妨げになったり、指導に時間がとられたりする現状があります。全校でスタンダードを再確認し、足並みをそろえて学習に向かう環境づくりをすすめていきます。

○感情のコントロールが効かない児童数名に先生方の労力を取られすぎ。学校は充分に対処しているとは思いますが授業や活動内でも待ちの時間が発生したり、手を出されて嫌な思いをしている児童、家庭がある事を知ってほしい。

→必要に応じて相手の保護者の方にも連絡をし、連携して指導に当たっています。

<その他>

OPC 端末を家庭に配っても、子どもの学習には繋がらないしむしろデジタル依存や視力低下が進むだけです。四六時中子どもを見ていられる家庭は少ないと思います。

→個別に学校までご相談ください。